

「心のバリアフリー」を大切に。 バリアフリーの出前講座を実施しました！

大阪国道事務所では道に関する様々な事を知っていただくため、出前講座を実施しています。平成30年度は2箇所の小学校で「バリアフリーに関する出前講座」を行いました。実際に車いすに乗って段差や傾きを体験したり、アイマスクをして点字ブロックを歩いてもらったり、歩道に使用しているブロックの違いを体験したりする事で、バリアフリーの大切さを実感してもらいました。

小学校名	実施学年	参加人数	講座時間	実施年月日
大阪市立新森小路小学校	4年生	130人	約2時間	平成30年10月5日
堺市立 美原北小学校	3年生	80人	約2時間	平成30年10月12日



はじめに



バリアフリーってなに？

はじめに、大阪国道事務所の仕事や身の回りのバリアフリーについて楽しく学んでもらいます。歩く人や自転車及安全・快適に利用するための道路の工夫、交通事故にあわないための道路を使うマナーについての説明等からスタート！





車いす体験



車いすだと大変!?

車いすに乗って実際に2cmと5cmの段差や傾いた道を体験してもらいました。小さな段差でも中々登れないし、傾きがあると、まっすぐ進めない! ? 普段歩いていると気にならないようなところも、車いすだと大変です。

透水性ブロック実験



交通安全ものしりクイズ・ バリアフリークイズ・ 国道ものしりクイズ



いっけん同じブロックなんだけど?

歩道に使用しているブロックの違い(普通の平板・保水性・透水性)や役割を実験を通して学んでもらいました。ブロックに水をかけたのに・・・あれあれ、水がどんどんしみ込んで、下から垂れてこないよ! 水たまりのできにくい道づくりの工夫や環境にやさしい道づくりの工夫について知ってもらいました。

みんな知ってるかな?

道路でよく見るマークや黄色いブロック等交通安全やバリアフリーのクイズをしました。「これはぜったい〇だ!」「うーん、どっちかな?」みんな一生懸命考えてくれました。「国道ってこんなにあるんだ〜!」と驚いていました。

点字ブロック歩行体験



黄色いブロックの大切さ

アイマスクをし白杖を持って2種類の点字ブロック(①線状:進み方向を示す②点状:一旦停止、この先何かがあると注意を知らせる)の上を実際に歩いてもらいました。視覚障害者の人が歩くときってどんな感じなんだろう? 見えないってこんなに不安なんだ。点字ブロックの大切さと点字ブロックの近くに障害物があると危険だということを知ってもらいました。「点字ブロックの上に自転車を置かないようにしましょう〜!」と言ってました。

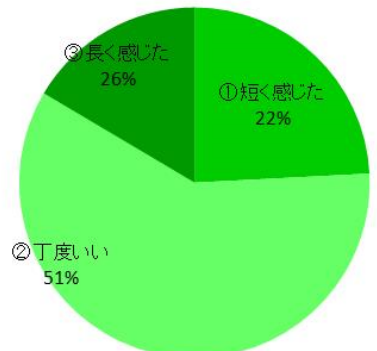
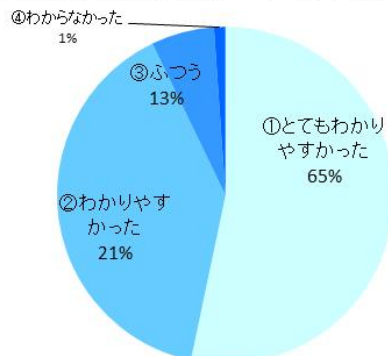
まとめ



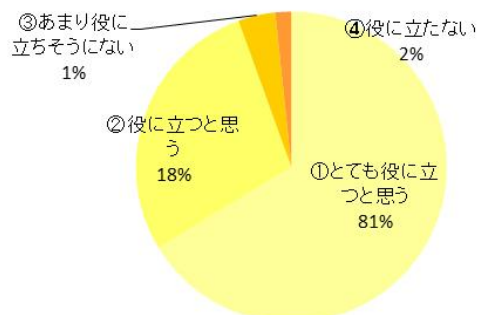
「心のバリアフリー」を大切に

みなさん、バリアフリーの体験を通し、相手の立場に立つ事で、初めて気付いた事もあった様でした。ひとりひとりができること、思いやりの気持ちを持つ事など「心のバリアフリー」について、今後考えてもらうきっかけになればと思います。

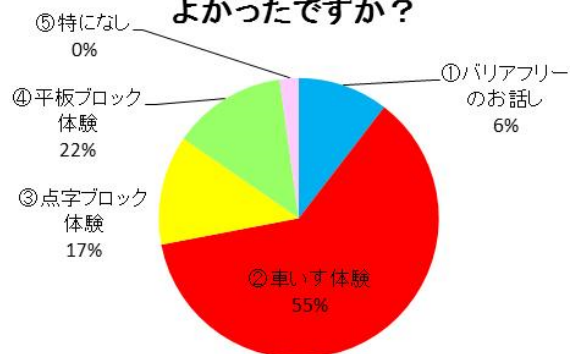
1. 出前講座は楽しかったですか？ 2. 出前講座はわかりやすかったですか？ 3. 出前講座の時間はどうでしたか？



4. 出前講座は、自分たちの生活に役に立つと思いますか？



5. 出前講座の中で、何が一番よかったですか？



【出前講座についてのアンケート】

- いろんなバリアフリーを体験出来て、楽しかった。バリアフリーのことをいっぱい知れた。これからは自分に出来るバリアフリーをやっていきたいなと思った。バリアフリーをもっと見つけたい。
- バリアフリーで困った人がいたら 助けてあげたい。
- 目と耳がどちらも不自由な人はどうなのかな？ 車椅子で点字の上を進むと、車椅子は2cmしか上れないので、点字はポコポコしてるのでどうするのかな？・・・等々、沢山の貴重な御意見を頂きました！

出前講座にご参加いただき、ありがとうございました！